



# 地域ぐるみで実現する林業の未来

森林・林業分野では、新技術の開発から現場への導入を加速し、安全性、生産性、収益性の向上を図ることが求められています。そのためには、林業以外の分野で発展している先端技術の活用が不可欠です。本イベントでは、異分野との連携・協業を推進する「森ハブ・プラットフォーム」や、デジタル林業を実践する先進地域の取組について、講演・報告・トークセッションを通じて紹介します。

日 時

**2026年  
2月3日(火)**

受付 12:00～（企業のポスター展示あり）  
時間 13:00～17:15

場 所

TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 8階 大ホール  
東京都 新宿区市ヶ谷八幡町8番地（市ヶ谷駅徒歩2分）

定 員

200名 参加費無料

申込方法

記載のURLまたは二次元コードから事前にお申し込みください  
<https://forms.office.com/r/Bf8jBhjXB9>

翌2月4日(水)  
スマート林業機械・木質系  
新素材シンポジウムと  
合わせてご参加ください。



お申込



## プログラム

### 第1部

13:00～13:55

#### 森ハブの活動と展望

- 開会挨拶 松本 純治 研究指導課長（林野庁）
- 森ハブのこれまでの取組と今後の展望 八木沢 昌代（林野庁技術開発推進室）
- トークセッション；次世代経営者ワークショップへの参加と今後の期待  
ファシリテーター 中澤 昌彦（森林総合研究所）  
小宮山 信吾（有）天女山）、守屋 光泰（守屋木材（株））、山内 秀紀（有）ヤナザイ）

### 第2部

14:00～16:30

#### デジタル技術を活用した林業地域拠点の作り方



- デジタル技術を活用した林業地域拠点の作り方  
小川 明穂（林野庁技術開発推進室）
- 基調講演 原木の流通を意識した地域の林業活性化について  
遠藤 日雄（NPO法人活木活木森ネットワーク 理事長）  
  
森林調査から木材生産・流通に至る林業活動に、デジタル技術をフル活用する「デジタル林業」の実践に取り組む地域からの報告
- デジタル林業先進地からの報告  
① 仁淀川町森林管理推進協議会  
③ 静岡県東部地域デジタル林業推進コンソーシアム  
② スマート林業EZOモデル構築協議会  
④ 鳥取県デジタル林業コンソーシアム
- トークセッション  
ファシリテーター 御田 成顯（森林総合研究所）

### 第3部

16:45～17:15

#### 地域で活用されるシステム・ソフト等の紹介



- 地域で活用されるシステム等の紹介（ポスター展示、ピッチプレゼン）



**TIMBERTECH**  
(株)ティンバーテック



**HITACHI**  
株式会社北海道日立システムズ



山秀情報システム株式会社



(株)鳥取県情報センター



(株)マプリ



ポスターは12:00から掲示しています。名刺交換の場としてもご活用ください。

主催 林野庁

森ハブ事務局（一般社団法人日本森林技術協会） E-mail : [contact@morihub-info.com](mailto:contact@morihub-info.com)